



第12回ユニバーサルフロアホッケー九州大会 報告書

1. 開催趣旨

「フロアホッケー」というスポーツは、年齢・性別・障がいの有無などに関わらず、またそれぞれの体力や技能レベルに応じてすべての人が楽しめるユニバーサルなスポーツです。

もともとは知的障がいのある方々にスポーツプログラムを提供するスペシャルオリンピックスの独自の競技として始まりましたが、「障がいのある方々のためのスポーツ」と限定するのではなく、家族で一緒にプレーをし、ふれあいを深めたり、「ニュースポーツ」の一つとして、また誰に対しても開かれた「ユニバーサルスポーツ」の一つとして、競技と理念の普及に努めております。

「第12回ユニバーサルフロアホッケー九州大会」を通して、行政、地域コミュニティ、学生、特別支援学校、障害者スポーツ関係者、企業など幅広い層の方々にゲームの楽しさを体感していただき、将来的には障がいのある方々との交流を深め、健康で明るい社会の創造と、違いを認め合い、「誰もが大切な存在」と実感できる「包み込む（ニインクルージョン）社会」の創造を目指した理念の浸透につなげていきたいと考えています。

2. 主催

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟

3. 主管

熊本県フロアホッケー連盟

4. 後援

熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、熊本県障害者スポーツ・文化協会、公益財団法人熊本県スポーツ協会、財団法人熊本県スポーツ振興事業団、大学コンソーシアム熊本、NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・熊本、長野県フロアホッケー連盟、東京都フロアホッケー連盟、大分県フロアホッケー連盟

5. 協力

九州看護福祉大学、九州ルーテル学院大学、熊本学園大学、熊本県立技術短期大学校、熊本県立大学、熊本高等専門学校、熊本大学、熊本保健科学大学、尚絅大学、崇城大学、東海大学九州、中九州短期大学、平成音楽大学

6. 開催日

令和7年11月16日（日）

7. 会場

熊本保健科学大学 KM バイオロジスクアリーナ



8. 参加者

6チーム 選手・コーチ・サポーター109名 競技役員・ボランティア28名

9. 大会結果

ディビジョンA

- 1位 ティラノサウルス
- 2位 熊本県立小国支援学校
- 3位 TEAM オグタン

ディビジョンB

- 1位 イエロースクウィッド佐賀
- 2位 スマイスFHC
- 3位 TEAM ヒライ&マジャッキー

